

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績等の概況

⑤ 国内生命保険事業（三井住友海上きらめき生命保険株式会社）

ハ 保有契約年換算保険料

訂正箇所は下線を付して表示しております。

(訂正前)

| 区分     | 当第1四半期会計期間末<br>(平成22年6月30日) |                     | 前事業年度末<br>(平成22年3月31日) |
|--------|-----------------------------|---------------------|------------------------|
|        | 金額(百万円)                     | 対前年度末比<br>増減(△)率(%) | 金額(百万円)                |
| 個人保険   | <u>176,261</u>              | 0.3                 | <u>175,780</u>         |
| 個人年金保険 | 18,798                      | △0.0                | 18,800                 |
| 合計     | <u>195,060</u>              | 0.2                 | <u>194,580</u>         |

(注) 1 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。

個人保険・個人年金保険を合計した新契約高は、無解約返戻金型総合収入保障保険などの伸展により、前年同期に比べ69億円増加し、3,763億円となりました。一方、個人保険・個人年金保険を合計した解約・失効契約高は、前年同期に比べ484億円減少し、2,316億円となりました。この結果、個人保険・個人年金保険を合計した保有契約高は、前事業年度末に比べ1.2%増加し、9兆5,577億円となりました。

保有契約年換算保険料は、主に新医療保険が増加したことにより、前事業年度末に比べ4億円増加し、1,950億円となりました。

(訂正後)

| 区分     | 当第1四半期会計期間末<br>(平成22年6月30日) |                     | 前事業年度末<br>(平成22年3月31日) |
|--------|-----------------------------|---------------------|------------------------|
|        | 金額(百万円)                     | 対前年度末比<br>増減(△)率(%) | 金額(百万円)                |
| 個人保険   | <u>175,192</u>              | 0.3                 | <u>174,715</u>         |
| 個人年金保険 | 18,798                      | △0.0                | 18,800                 |
| 合計     | <u>193,990</u>              | 0.2                 | <u>193,515</u>         |

(注) 1 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。

個人保険・個人年金保険を合計した新契約高は、無解約返戻金型総合収入保障保険などの伸展により、前年同期に比べ69億円増加し、3,763億円となりました。一方、個人保険・個人年金保険を合計した解約・失効契約高は、前年同期に比べ484億円減少し、2,316億円となりました。この結果、個人保険・個人年金保険を合計した保有契約高は、前事業年度末に比べ1.2%増加し、9兆5,577億円となりました。

保有契約年換算保険料は、主に新医療保険が増加したことにより、前事業年度末に比べ4億円増加し、1,939億円となりました。